

第79回国民スポーツ大会冬季大会(スキー競技会)開幕!

2月13日(木)秋田県鹿角市にて、第79回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会が開幕した。本県選手団約20名が、先日開催されたスケート競技会・アイスホッケー競技会に引き続き、「TEAM 福岡」を背負い、本県の目標である「男女総合成績8位以内入賞」を目指して戦う。

【競技日程及び会場】

競技名	競技日程	会場
ジャイアントスラローム	2/14(金)~2/16(日)	花輪スキー場(鹿角市)
クロスカントリー	2/14(金)~2/16(日)	
スペシャルジャンプ	2/14(金)	
コンバインド (ジャンプ、クロスカントリー)	2/15(土)	

※本県選手団は、クロスカントリー・ジャイアントスラロームに出場



開始式の様子

ジャイアントスラローム、難コースにも負けず全員完走!

花輪スキー場(鹿角市)にて、ジャイアントスラロームが行われた。花輪スキー場は傾斜角度がきつく、国内屈指の難コースとして有名である。途中リタイアする選手が続出する中、本県選手団は全員が難コースを完走し、翌日以降の競技に向け、良い流れを作り明日からの選手に襷をつなげた。

【ジャイアントスラローム】

- 成年男子C：松田 篤征 ((株) BANDAI SPIRITS) 72位
松田 倫明 (県立香住丘高校(教)) 92位
久家 和行 (高治工務店) 71位
- 成年女子B：松田 恕子 ((株) 村田製作所) 40位

松田篤征選手のコメント

日本屈指の難コースを無事に滑れたことにほっとしている。今後も国スポに出場し、今よりもいい成績が残せるよう頑張りたい。



松田篤征選手



久家選手



松田倫明選手



松田恕子選手

クロスカントリー、全力を出し切り完走!

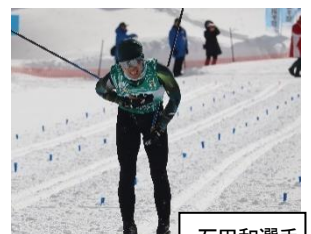
花輪スキー場クロスカントリー競技場(鹿角市)にて、クロスカントリーが行われた。今回のコースは、他のコースよりもアップダウンが多く、過酷な設定となっており、ゴール直後には倒れ込む選手が多かった。そのような種目に本県から2名の選手が挑戦した。入賞とはならなかったものの、最後まで力を振り絞って走り抜くことができた。試合後、嶋田悠二選手は「今回の国スポには世界選手権に出場した選手も参加している。そのような試合に出場することができてうれしい」と語った。嶋田選手はクロスカントリーの技術を学ぶため、カナダとニュージーランドに留学しており、引退後は、海外で学んだ技術を後輩たちに指導していきたいという思いがある。

【クロスカントリー】

- 成年男子A：嶋田 悠二 (九州大学) 34位
石田 和 (九州大学) 65位



嶋田選手



石田和選手